

平成 31 年 5 月 14 日

各位

第 17 回生物試料分析科学会関東支部学術集会

集会長 神山 清志



第 17 回生物試料分析科学会関東支部学術集会の開催について（案内）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

先生方におかれましては、日頃より生物試料分析科学会の会務運営にあたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では、年に一度の学術集会を企画運営しており、今回で第 17 回目となります。

今回は「研究と臨床と教育の架け橋」をテーマ掲げ現場を代表する先生方を講師にお招きしており、検査の現場から教育の現場まで広い分野にわたる講演、並びに生化学自動分析装置を販売する企業からは現在の臨床化学検査にはなくてならない自動分析装置についての講演を予定しております。

つきましては、万障繰り合わせの上、ご参加賜りたくお願い申し上げます。

謹 白

記

集 会 名：第 17 回生物試料分析科学会関東支部学術集会 ー研究と臨床と教育の架け橋ー

集 会 長：神山 清志（浦和医師会メディカルセンター）

事務局長：三木 隆治（獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部）

日 時：2019 年 7 月 6 日（土） 13 時 20 分から 17 時 30 分

会 場：獨協医科大学附属看護専門学校三郷校

〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 3-11-21 TEL：048-948-7580

参 加 費：2,000 円（学生は無料）

後 援：公益社団法人埼玉県臨床検査技師会

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部／関甲信支部

★日臨技の生涯教育点数は「自己申告 10 点」となります。申請は当方にて一括申請をいたします。臨床検査技師会の会員様は会員書の持参をお願いいたします。

連 絡 先：神山 清志（浦和医師会メディカルセンター）

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 6-4-1 8

TEL:048-824-3701(直通) FAX:048-824-6314

E-Mail：k-kamiyama@urwmed.com

以上

第 17 回生物試料分析科学会関東支部学術集会 ～研究と臨床と教育の架け橋～ －プログラム－

挨拶 13時20分～13時30分

集会長 神山 清志（一般社団法人浦和医師会メディカルセンター）

講演 1 13時30分～14時10分

臨床の現場から教育の現場へ

－これからの臨床化学検査を担う検査技師の教育について－

講師：清宮 正徳（国際医療福祉大学成田保健医療学部 准教授）

司会：三木 隆治（獨協医大埼玉医療センター臨床検査部）

講演 2 14時10分～14時50分

臨床現場における研究活動の在り方

－働きながらも試薬は作れる！身近な問題を解決に導く糸口－

講師：村本 良三（埼玉医科大学保健医療学部臨床検査学科 准教授）

司会：飯野 一城（埼玉医科大学病院 中央検査部）

講演 3 14時50分～15時20分

分析装置に振り回されるな

－自動分析装置は技師の手足－

講師：神山 清志（一般社団法人浦和医師会メディカルセンター）

司会：大谷 真澄（県立小児医療センター 検査技術部）

休憩 15時20分～15時30分

企業セミナー 15時30分～16時30分

生化学自動分析装置の紹介

司会：巖崎 達也（東松山医師会病院）

：安田 達明（株式会社アムル上尾中央臨床検査研究所）

1）株式会社日立ハイテクノロジーズ

2）ベックマン・コールター株式会社

3）キャノンメディカルシステムズ株式会社

4）日本電子株式会社

指定演題 16時30分～17時30分

自動分析装置のトラブルの実例と対応 ―若き匠はここを見た！―

講師：藤本 丈志（株式会社ビー・エム・エル総合研究所）

：永井 謙一（埼玉県済生会川口総合病院 臨床検査科）

：羽田 幸加（株式会社LSIメディエンス川越ラボ）

：大出 淳（埼玉医科大学総合医療センター中央検査部）

司会：小林麻里子（北埼玉郡市医師会立メディカルセンター）

：北川裕太郎（埼玉医科大学病院 中央検査部）

★13：00 から支部総会を開催します。

交通アクセス

